

# 食肉中の残留医薬品検査結果(モニタリング検査結果)

平成22年度

検査対象物質	畜種別個体数			検査 個体数	うち 輸入肉・ 再掲	検査検体数 (延べ)	うち 輸入肉・ 再掲	検査 項目数	うち 輸入肉・ 再掲	違反数				
	牛	豚	鶏											
抗生物質	PC系、TC系、ML系、AG系							1,620	140	0				
	オキシテトラサイクリン、クロルテトラサイクリン、テトラサイクリン							1,215	105	0				
	ペンシリン							405	35	0				
	スピラマイシン							405	35	0				
	チルミコシン							405	35	0				
	ストレプトマイシン 1	68	73	79	220	(35)	405	35	0					
	ジヒドロストレプトマイシン 1	(10)	(15)	(10)			405	35	0					
	スベクチノマイシン 1						405	35	0					
	ネオマイシン 1						405	35	0					
	ゲンタマイシン 1						405	35	0					
合成抗菌剤	一斉分析項目 2					220	35	2,200	350	0				
	スルファジミジン					10		220	35	0				
	キノキサリン-2-カルボン酸		10		10			10		0				
内部寄生虫用剤	フルベンダゾール		10		10			10		0				
	イベルメクチン、エプリノメクチン(牛)、モキシデクチン(牛)	5	5		10			20		0				
	ナイカルバシリン、シクラスリル			10	10			20		0				
	トリクラベンダゾール	10			10			10		0				
	クロサンテル	10	(10)		10	(10)	10	10	10	0				
	レバミゾール		10	(10)	10	(10)	10	10	10	0				
ホルモン剤	-トレンボロン	10	(10)		10	(10)	10	10	10	0				
合計		103	(30)	108	(25)	89	(10)	300	(65)	705	100	8,595	940	0

1: 検体は重複使用、LC / MSにて単独検査を実施。

2: 合成抗菌剤10種類

(スルファメザシリン、スルファモノメキシリン、スルファジメトキシリン、スルファキノキサリン、クエン酸モロシリン、ピリメタミジン、ジフラゾン、オルメトプリム、フラゾリドン、オキシリン酸)

3: 220検体のうち、輸入肉を除いた185検体の腎臓と筋肉について実施。